

エコポイントについて

住宅エコポイントは地球温暖化対策の推進と経済の活性化を図ることを目的として、エコ住宅の新築またはリフォームをされた方にたいして一定のポイント発行し、これを使っていろいろな商品に交換できる制度です。先日その受付が開始されましたが断熱材の部門でガイナはその対象に選ばれませんでした。

“厚みの無い塗料で断熱が出来る訳が無い”これまでもよく言われてきたことですが、やはり現在の断熱理論の中心が厚み×熱伝導率で断熱性能のQ値、K値を表しているという壁がありました。

ガイナの理論解析は現在大学など研究機関で実験と検証を積み重ねております。理屈より効果をあげて着実な広がりをしているガイナです。

ガイナの謎説きシリーズ

従来の断熱材との違い

ガイナの断熱は輻射熱断熱です

熱移動の3原則は輻射、伝導、対流で、その熱移動比率は輻射75%、伝導20%、対流5%と言われています。建築で使用されている多くの断熱材は伝導熱断熱材（伝導熱遅延、保温材）です。伝導率の低い素材を50ミリ～100ミリの厚みにしたもので熱の伝導をゆっくりと伝える、又はゆっくり逃がすといったもので、いずれにしても時間が経てば熱移動します。ですから住空間を快適に保つ為には沢山のエネルギーが必要です。

ガイナの断熱は輻射熱断熱です。僅か0.5ミリのガイナ塗膜で効率よく熱移動を抑える事が出来る訳です。ガイナを屋根、壁に塗る事で夏は太陽からの熱をブロックする、冬は屋内の暖房熱を外へ逃がさないという本当の意味での断熱材です。

ガイナは夏でも冬でもその効果が発揮できる環境にやさしい建材です。ガイナ塗膜は薄いので保温の効果は少なく、地域により断熱材との併用する事でより快適な住環境になります。

ガイナ塗装の一口メモ

内装には内装用ガイナを使用してください。F☆☆☆☆

ガイナ・ノン結露は水性塗料です。気温の低い冬場の施工は乾燥が大変でした。桜の開花の声が聞かれるこの頃これからは塗装シーズンです。沢山塗って夏を快適に、地球温暖化対策はガイナにお任せ下さい。

お問い合わせ先

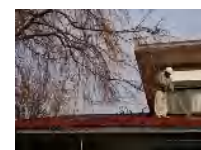
販売・施工の

ガイナ何でも相談受付中

株式会社山中工業（日進産業代理店）

〒175-0091 東京都板橋区三園 2-13-19

Tel03-3939-3153 Fax03-3939-3286



<http://www.yamanaka3.com>

Email:info@yamanaka3.com/